

川棚警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和2年10月27日(火) 13時30分～15時30分
場 所	川棚警察署4階会議室
出 席 者	<p>1 協議会 細野会長 小山田委員 塚田委員 中里委員 松尾委員</p> <p>2 警察署 山下署長 川原副署長 豊屋地域課長 田渕刑事生活安全課長 丸田警備課長 米原交通課長 生活安全係長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 少年の非行防止対策の推進について ア 街頭補導活動の強化による少年非行の防止 イ 広報啓発活動</p> <p>(2) 水難事故防止対策の推進について</p> <p>2 令和2年7月から9月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 夏期における少年非行の防止と広報啓発活動 (2) 各種犯罪の早期検挙活動の強化 (3) 夏期における水難事故防止対策の推進 (4) 夏期における交通事故防止対策の推進 (5) 災害対策の推進</p> <p>3 業務重点推進計画について 署長から、</p> <p>(1) 地域安全運動に伴う犯罪抑止活動 (2) 金融機関等と連携した各種犯罪抑止活動 (3) 各種犯罪検挙活動の強化 (4) 地域住民の意見・要望等の把握と「見せる」警察活動の推進 (5) 高齢者の交通事故防止対策の推進 (6) 年末の交通事故防止対策の推進 (7) 災害対策の推進 について説明があった。</p> <p>4 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申された。</p> <p>(1) 諮問内容 ア 諮問テーマ 自治体・施設等と連携した災害時の広報・誘導について イ 設定理由 当署管内は、高齢化・過疎化が進行している。また、山間部に集落が点在しており、高齢者の孤立化や人的被害が危惧されることから、自治体等の関係機関と連携した取組が喫緊の課題となっている。</p> <p>(2) 協議会からの答申 細野会長から協議会に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。</p> <p>ア 自治体等の関係機関との連携を強化する。 イ 高齢者等に対する防災意識の啓発を推進する。</p> <p>5 諮問テーマの設定について 署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次</p>

	<p>回協議会において答申されることとなった。</p> <p>(1) 諮問テーマ 効果的な警察官募集活動方策について</p> <p>(2) 設定理由 警察官の採用募集活動は、将来の長崎県警察を左右する最重要課題であるが、少子化や民間企業の就職情勢の好転等に伴い、受験希望者が減少傾向にある。</p>
提出意見	<p>1 犯罪抑止活動の強化について 年末に向け、金融機関等に対する強盗事件等犯罪の増加が懸念されるので、犯罪抑止活動を強化してもらいたい。</p> <p>2 特殊詐欺防止対策の推進について 特殊詐欺については、後を絶たない厳しい状況が続いているので特殊詐欺防止対策を推進してもらいたい。</p>